

令和6年第2回宝塚市教育委員会の会議（定例会）会議録

- 1 開催日 令和6年2月19日（月）
- 2 場 所 宝塚市役所 第二庁舎 会議室B
- 3 開会時間 午前10時05分
- 4 閉会時間 午前11時50分
- 5 出席した委員の氏名  
五十嵐 孝教育長、木野 達夫委員、松浦 一枝委員及び春日井 敏之委員
- 6 除斥した委員の氏名
- 7 委員及び傍聴人を除く、議場に出席した者

管理部長	高田 輝夫	教育企画課長	岡本 進
学校教育部長	坂本 三好	職員課長	奥田 利富美
社会教育部長	番庄 伸雄	学校教育課長	平野 聖幸
管理室長	福井 健介	教育企画課係長	板垣 慎一郎
		学校教育課係長	小椋 文也
- 8 会議の書記  
教育企画課事務職員 中瀬 陽子
- 9 議題  
議案第4号 令和5年度 教育委員会所管一般会計補正予算（第9号）（案）の提出について  
意見を申し出ることについて  
議案第5号 損害賠償の額の決定について意見を申し出ることについて  
報告第1号 専決処分した事件の承認を求めることについて（宝塚市公立学校校長及び教頭の  
人事異動について）  
報告事項 令和5年（2023年）度11月及び12月における宝塚市立学校の「いじめ事  
案」について

会議の概要

開会 午前10時05分

- 五十嵐教育長 令和6年第2回宝塚市教育委員会の会議（定例会）を開催いたします。  
傍聴希望の方はいらっしゃいますか。
- 岡本課長 おられません。
- 五十嵐教育長 本日の署名委員は木野委員でございます。よろしくお願いいたします。  
本日の付議案件は、報告事項1件、議決事項2件、議決事項以外の案件1件です。  
なお、本日は石井委員から到着が遅れる旨通知を受けました。  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、過半数の委員の出席がありますので、本会が成立する旨報告いたします。  
それでは、進行について事務局からお願いします。
- 岡本課長 本日の付議案件は、報告事項1件、議決事項2件、議決事項以外の案件1件です。  
案件については、一覧のとおりです。  
審議の順番としましては、初めに報告第1号の人事案件に関する件、次に議案第5号、議案第4号の順でご審議いただき、最後にいじめ事案についてご報告いたします。  
報告第1号につきましては、人事に関する案件のため非公開での報告でお願いいたします。  
また、議案第5号損害賠償の額に関する議案及び報告事項については、個人に関する内容を含むため、非公開での報告でお願いします。  
よろしくご審議のほど、お願いいたします。
- 五十嵐教育長 それでは先程事務局からありましたように、次の議題は人事に関する案件のため、事務局と説明員以外の方は退出してください。

【 非公開案件の審議あり 】

五十嵐教育長

続きまして、次の案件は公開案件とします。

議案第4号 令和5年度 教育委員会所管一般会計補正予算（第9号）

（案）の提出について意見を申し出ることについて、担当課より説明をお願いいたします。

岡本課長

議案第4号 令和5年度教育委員会所管一般会計補正予算（第9号）

（案）の提出について意見を申し出ることについて、内容を御説明申し上げます。

本件は、令和5年度一般会計補正予算（第9号）（案）のうち、教育委員会関係予算に関しまして、令和6年3月市議会（定例会）に議案を提出するにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長に次の予算案をもって意見を申し出るものです。

議案書の3ページ目をご覧ください。

令和5年度教育委員会所管一般会計補正予算（第9号）（案）につきましては、歳入予算に23億1,680万9千円を増額し、総額を39億1,857万3千円といたします。また、歳出予算に21億3,665万5千円を増額し、総額を72億5,982万5千円といたします。このほか、令和6年度に繰り越して執行することができる経費として、小学校施設整備事業外、全9事業について繰越明許費を追加します。

議案書の4ページ目をご覧ください。

第1表の歳入歳出予算補正につきまして、各課の歳入歳出予算の増減を記しています。金額につきましては先程申し上げた通りです。

続きまして5ページ目、第2表、繰越明許費補正予算をご覧ください。

1番上、小学校施設整備事業として2,990万円を増額するほか、全9件について記載しております。

7ページ目から横長の3月補正予算説明資料をご覧ください。

基本的に前に▲の記がついてマイナスにしているものについては、年度末で基本的に執行が見込まれないものや、入札差金が出て不要になったもの、また単純に減額するという措置をしております。

それ以外に、主なもののご説明をいたします。

No.12、13です。職員課におきまして、教育支援体制整備事業補助金ということで417万円と47万2千円を増額しております。国の方から交付決定額が増額された為、歳入の方を増額しております。

続きましてNo.19、20、8ページ目のNo.27、28、31、32をご覧ください。こちらにつきましては施設課所管で防犯カメラの整備修繕費として計上しております。二重計上になります。国の方から、国の補正予算としまして補助金等が認められましたので、令和5年度予算として計上しようとするものです。

No.22、29、30、33、34と36、37、次のページ行きまして、9ページ目のNo.54、55、56、57につきましても同様に、小学校中学校幼稚園特別支援学校の各施設、No.54からにつきましては給食設備ですが、それぞれ各施設について大規模改修等、当初予算で予定しておりましたけどもこちら文科省から補助金が示されましたので、令和5年度予算として執行するというものです。

続きまして、No.42、子ども未来基金利子として1万2千円を計上していますが、こちらは運用益を歳入として計上しております。

続きましてNo.67、歳入の方で小型家電等売却収入として1,762千円を計上しております。これは学校のコンピューター端末の不要になったものを、売り払って出来た歳入です。

続きましてNo.78の文化財等保存整備費補助金、こちらは県の予算余りに伴いまして、追加で申請して交付決定されたものです。

続きましてNo.79です。社会教育に対する寄附金ですが、9万円を計上しております。こちらは民間企業から頂戴したものです。

続きましてNo.80、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金ですが、87万2千円を計上しております。こちらは歴史民俗資料館管理運営事業建物保全に充当しております。

続きましてめくっていただいて11ページのNo.83、スポーツ施設管理運営事業の内、スポーツ施設指定管理料として901万2千円を計上しております。こちらは利用料の補填をしようとするものです。

- 続きましてNo.84、社会教育に対する寄附金を9千円計上しております。
- 番庄部長 民間で野球教室をした際に募金を募っていただいたんですが、その募金箱に大人たちが入れいていただいたのが9千円ということで掲載しています。備品を買おうと思っています。野球備品にしようかなと考えています。
- 岡本課長 続きましてNo.85、森林環境譲与税基金とりくずしとしまして93万5千円計上しています。元々一般財源を充てて事業を予定しておりましたが、森林環境譲与税基金を使いまして事業を行おうというもので、歳入の部分だけの増ということになります。
- 説明は以上となります。
- 五十嵐教育長 ありがとうございます。
- それではこの件に関して、何かご質問等ありますか。
- 1つ、先程防犯カメラの話があったのですが、具体には小中特別支援学校に防犯カメラが1台、増設されるということですか。
- 板垣係長 確認してまたご報告します。
- 五十嵐教育長 「修繕費」と書いていますが、増設じゃなくて年数がたったから入れ替えるとか、そういう意味ですか。
- 板垣係長 確か設置してから10年が経過したことによる入れ替えと認識していますが、増設するかどうか確認いたします。
- 五十嵐教育長 学校からはかねてから、もう1台の増設は校長会などでも要望が上がっていたのですが、それに当たるかどうかは確認しておいてください。
- 板垣係長 分かりました。
- 春日井委員 防犯カメラは今、学校ではどこに付いているのですか。
- 板垣係長 正門の辺りと聞いております。
- 春日井委員 不審者対策という意味ですか。
- 五十嵐教育長 大体、今2台付いていますね。正門と、もう1つ通用口に。
- 春日井委員 玄関と通用口ですか。子ども同士のトラブルとか。
- 五十嵐教育長 通用門と正門と、外部から入る方々の様子が映るような物が2台ありますけども、学校によっては通用門が3か所あるところがあるので、もう1台欲しいという意見がずっと出ていました。

- 坂本部長 西谷は1台しかありません。子どもの入り口だけです。
- 春日井委員 一応、出入りの所ですね。外部不審者対策という、そういう意味ですね。
- 五十嵐教育長 木野委員をお願いします。
- 木野委員 No.83のスポーツ施設指定管理料の流用補填が900万円あまりということですが、これは当初これくらいの見込みがある訳ですよ。それに届かなかったから補填ということだと思っておりますが、その辺りは予想範囲内なのか、思っているより利用量が大幅なのか、どうでしょうか。
- 番庄部長 スポーツ施設で野外施設の、例えば野球場のグラウンドの砂を入れ替えるとか、あるいはテニスコートの芝を少し直すとか、照明を直すという際に、その掛かる期間は利用者を止めるため利用料が入ってこなくなりますので、指定管理者が赤字を抱え込むこととなります。その分を補填しようとするものです。工事の期間は、2月3月ぐらいが、1番利用が少ないので、1番損失が少ない時期を選んでいきます。11月ぐらいに契約をして、どのぐらいの損失が出そうかということも予測しました。1番損失が少ない時期を選んで、3月補正という形で見積もりを出して要求をしたということです。実態に近い、工事期間に合わせた損失額という算定にしています。
- 実際利用停止をやってみて、損失額というのをもう1度算定し直すということもしようと思っておりますので、実損という形での、この時点では予算、決算の時点では全額、ということにはならないと思っております。
- 今の時期が1番、損失が少ないです。
- 木野委員 その工事期間、利用が少なくなるのは、当初から見積もっていたんですよ。
- 番庄部長 工事の手配が決まってからこれを要求しようと、当初ではまだ見込んでいなかった。利用調整を上手くしようとするため、他の所を使ってもらったりとか、なるべく利用料を減らさないように考えていました。また、市債の額というのは、出来るだけ工事の日程が決まった段階で算定しようと考えていたんです。当初段階ではまだ工事時期も不明確でしたし、当初予算には詳細に計上出来なかったということです。
- 木野委員 つまり予想外に工事が入ったから利用料が減ったのか、最初から利用料

が減ると見積もっていたのにも関わらず想定以上に減っているのかということ  
ことです。

番庄部長 当初はきちんと想定は出来たと思います。ただその時には明確な金額は確定できなかった。予定通りの工事をやるんですが、土砂の流入タイミングであるとか、あるいは工事の中身によっては日程が変わるということがあったので、見込まれる額が当然900万円くらいはあるだろうということは見込んでいましたが、当初予算には正確な額の算定がなかなか困難だということで、この時期になりました。

木野委員 当初は載せていなかったのですね。

春日井委員 見込み額が段々明らかになってきたので改めて補正で組みますということですね。

番庄部長 そのとおりです。

予算の増額が必要だろうけども、計上していなかったということです。

木野委員 指定管理者が思ったより駄目な事業者だから減った、という訳ではないんですね。

番庄部長 そういう訳ではないです。私たちもいずれ計上しないといけないと思っていました。どの時期にどんな工事でどれくらいの期間を掛けるのかということ、年度途中から検討していました。

五十嵐教育長 他にご質問、ご意見はございますか。

春日井委員 ここには無くて関係ないかもしれませんが、タブレットを使っているじゃないですか。タブレットって耐用年数があるじゃないですか。更新の時期が来ますよね。その時の予算というのは、今のシステムではどうなっていますか。国からの補助や市の持ち出しだとか、場合によっては高校だったりすると個人負担だったりだとかしますが。

坂本部長 個人負担はありません。国との割合で、後は市の負担です。

春日井委員 通常の予算ですか。例えば国が半分とか県が1/4とか、市が1/4とか。

坂本部長 はい。

春日井委員 分かりました。

五十嵐教育長 昨年末くらいでしたか、国がしっかり方針を出してくれたので、それまで

は利用率の低い所にはあまり補助金を出さないとかいう話があったのですが、それはないということです。きちんと補助はいただけるといことです。

春日井委員 分かりました。

高田部長 防犯カメラですが、今、基本的には1校に2台付いています。2台を更新して、2台を新規に設置しますので、合計4台設置することになります。

表の正門と呼ばれる所を中心に付いているんですが、裏門も含めて付けていこうということで4台の設置になります。

五十嵐教育長 なるほど、それは現場の要望に応じた形で予算が付けられたということですね。

春日井委員 そのカメラの映像は、誰が見ているんですか。

坂本部長 校長室にモニターがあります。

春日井委員 でも校長もずっと見てられるほど暇じゃないでしょう。

五十嵐教育長 録画していますので、いつでも見られます。

春日井委員 もし何かあった時の検証にですか。

高田部長 1か月くらい録画保管出来るのでしたね。2週間でしたか。

五十嵐教育長 年に数回、警察が来て、ちょっと見せてくれと言われることはありますね。不審者が学校に入って来なくても、その近辺にいて映り込んでいることだと思います。

春日井委員 そんなに不審者がしょっちゅう学校に入って来たら困りますので。それは通常ないということを想定しながらやっていますよね。

木野委員 学校前の道路が映っているんですよね。それで警察がよく協力を求めてきますね。

春日井委員 分かりました。

五十嵐教育長 他にご質問、ご意見はよろしいでしょうか。

委員 (はい)

五十嵐教育長 それでは、議案第4号 令和5年度 教育委員会所管一般会計補正予算(第9号) (案)の提出について意見を申し出ることについては、原案通り可決でよろしいでしょうか。

委員 (承認)

五十嵐教育長 ありがとうございます。

次の案件は非公開での報告とします。

報告事項 令和5年(2023年)度11月及び12月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について、担当課より説明をお願いいたします。

**【非公開での報告事項あり】**

五十嵐教育長 本日の予定の案件は以上でございますが、他に何か事務局から報告はありますか。

岡本課長 ございません。

五十嵐教育長 それでは、本日の教育委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

---

閉会 午前11時50分

---

